（注２）貸倒引当金の当期増減額26,244,851円の内訳は以下のとおりです。

・目的使用（期首貸倒引当金からの充当額）	△18,816,650円
・貸倒引当金繰入（損益計算書）	45,061,501円
当期増減額	26,244,851円

６．資本金及び資本剰余金の明細

（単位：円）

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	13,081,869,227	0	0	13,081,869,227	
	民間出資金	92,216,055	0	0	92,216,055	
	計	13,174,085,282	0	0	13,174,085,282	
資本剰余金	資本剰余金					
	施設費	3,716,331,914	453,390,000	0	4,169,721,914	（注１）
	運営費交付金	21,836,010	1,585,500	0	23,421,510	（注２）
	損益外除売却差額	△ 357,665,501	△ 418,433,374	0	△ 776,098,875	（注３）
	計	3,380,502,423	36,542,126	0	3,417,044,549	
	損益外減価償却累計額	△ 4,929,015,775	△ 763,391,806	△ 381,482,019	△ 5,310,925,562	（注４）
	損益外減損損失累計額	△ 77,280	0	0	△ 77,280	
	差引計	△ 1,548,590,632	△ 726,849,680	△ 381,482,019	△ 1,893,958,293	

（注１）中部療護センターにおける磁気共鳴断層撮影装置（ＭＲＩ）等の整備による特定償却資産の取得
（注２）運営費交付金により取得した敷金・保証金に係る計上額
（注３）療護センター等に係る特定償却資産の除却
（注４）当期増加額は、療護センター等に係る特定償却資産の減価償却費相当額
　　当期減少額は、療護センター等に係る特定償却資産の除却に伴う減価償却累計額取崩額

７．積立金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
前中期目標期間繰越積立金	94,919,616	0	45,075,819	49,843,797	（注１）
通則法44条１項積立金	71,103,071	76,273,777	0	147,376,848	（注２）
計	166,022,687	76,273,777	45,075,819	197,220,645	

（注１）当期減少額は、「８．目的積立金の取崩しの明細」参照
（注２）当期増加額は、前期利益処分による積立額です。

８．目的積立金の取崩しの明細

（単位：円）

区分		金額	摘要
前中期目標期間繰越積立金取崩額	貸倒引当金	45,061,501	費用の発生
	前払費用	14,318	費用の発生
	計	45,075,819	